※令和３年度以前入学生用

学校番号	３０３

令和５年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「　美術３　」　（光村出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・課題のねらいを理解し、アイデアスケッチに時間をかけて自ら主題を考えよう
・計画的に制作し完成度の高い作品制作をめざそう
・素材や、技法を工夫し様々な表現をしよう

２　学習の到達目標

・アイデアスケッチに時間をかける。自分の表現したいことがどのように伝わるか客観的にとらえる。
・完成までの計画を立てさせ、確認しながら制作する
・制作レポート、鑑賞レポートを充実させる

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。	美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 製作途中の作品	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 完成作品	制作の様子 制作途中の作品 完成作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	デザイン・絵画・版画	【デザイン〈ポスターB1〉】又は 【絵画　〈30～100 号〉】又は 【版画〈四つ切～B2〉】の制作 ・高校展出品を目標に、デザインテーマ部門、または、絵画部門、または、版画部門で各自がテーマを設定し、アイデアスケッチをする。 ・授業日程に沿って、制作プランを考える。 ・中間考査までに、デザインは原寸下絵、キャッチコピーまで、絵画、版画は６割以上の完成度になるように制作をすすめる。 ・３年間の集大成になるよう、素材や制作方法を工夫する。 ・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に書く。	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○	a: テーマを基に自分を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:感性や想像力を働かせて、自分の考えや感じたことを主題に生成し 創造的な表現の構想を練っている。 c:意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及し表現している。 d:完成作品を客観的にみることができている正しい文章で表現できている。	テーマ設定と制作プラン 用具･材料の適切な使用 制作の様子 制作途中の作品 完成作品 制作レポート 鑑賞レポート
	高校展レポート	【鑑賞】 ･高校展を鑑賞し､レポートを丁寧に書く。	○			○	a:作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。 d:作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	鑑賞レポート
2学期	デザイン・絵画・立体	【デザイン〈ポスターB1〉】又【絵画〈３０号〉】又は 【立体制作】 ・コンクール展又はブロック展出品を目標に、各自がテーマを設定しアイデアスケッチ、制作プランを練る。 ・材料や資料などを考え、用意する。 ・計画的に制作をすすめる。中間考査までに６割以上の進度になるようにする。 ・３年間の集大成になるよう、素材や制作方法を工夫する。 ・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に書く。	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a: テーマを基に自分を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:感性や想像力を働かせて、自分の考えや感じたことを主題に生成し 創造的な表現の構想を練っている。 c:意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及し表現している。 d:完成作品を客観的にみることができている。正しい文章で表現できている。	スケッチ内容 制作の様子 制作途中の作品 完成作品 制作レポート 鑑賞レポート

※令和３年度以前入学生用

3学期	イニシャルモビール	【デザイン】 ・フィンランドの文化の一つヒンメリを知る ・3パターンの立体から１つ選び、藁ストローを使って制作する ・自分のイニシャルのアルファベットの形をヒントにモールで直線や曲線で造形をし、空間でのバランスを探る ・素材を固定する ・ヒンメリとアルファベットオブジェの二つでバランスをとり、形の面白さ、空間で活きる配置を考え固定する ・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に書く。	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:手順、材料の使用方法の確認ができており、言葉とその形に関心を持っている。 b:文字の形、幅、つながり方大きさ等を考え表現している。 c:樹脂の特性を生かし薄さに気をつけて表現を工夫している。 d:完成作品を客観的にみることができている。また他者の作品との違いを感じ取れている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 完成作品 制作レポート 鑑賞レポート
	3年校内展レポート	【鑑賞】 ・3年校内展を鑑賞し、レポートを丁寧に書く。	○			○	a:作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。 d:作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	鑑賞レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。